

令和7年度

試験研究業務計画

2025 年8月

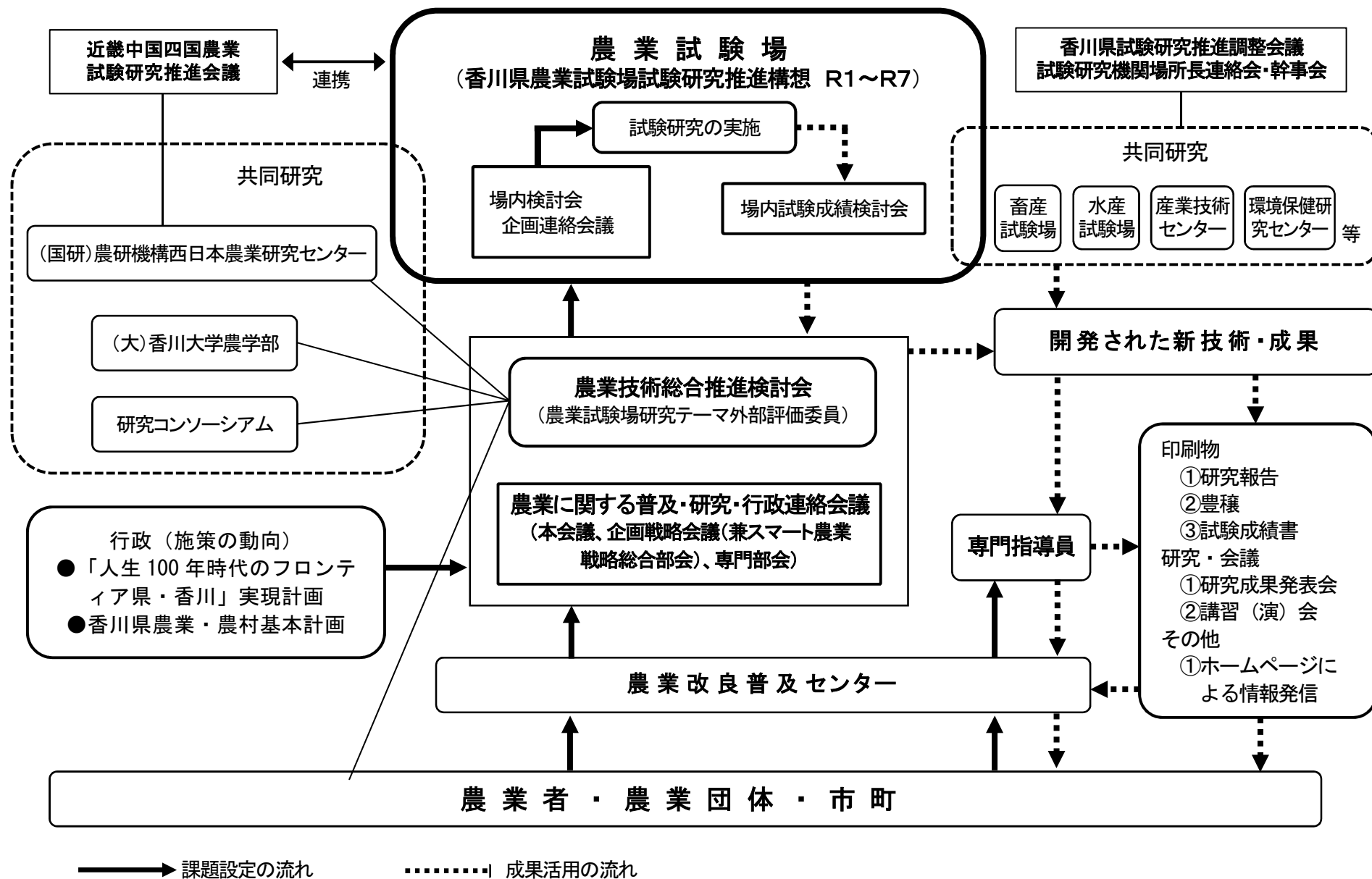
香川県農業試験場

[香農試印刷物第1644(25-03)号]

目 次

1.	試験研究課題の設定と成果の活用体制	1
2.	試験研究推進組織	2
3.	令和7年度当初予算（農業試験場費）内訳	3
4.	試験研究課題とその概要	4
1)	新農業技術開発事業	4
2)	公設試研究機関共同研究	5
3)	場内共同研究	5
4)	競争的資金等	5
5)	受託事業等（民間）	7
6)	受託事業等（国、国立研究開発法人等）	7
7)	新技術シーズ開発事業	8
8)	所課別試験研究課題	9
(1)	企画・営農研究課	9
(2)	病虫・環境研究課	9
(3)	作物・特作研究課	12
(4)	野菜・花き研究課	13
(5)	府中果樹研究所	16
(6)	小豆オリーブ研究所	18
(7)	園芸総合センター	19
(8)	病虫害防除所	20
5.	令和7年度主要行事等予定	22
6.	場内各種委員会の構成	22
7.	本場配置図	23
8.	職員の配置	24

1. 試験研究課題の設定と成果の活用体制



2. 試験研究推進組織

1) 組織と業務内容

令和7年4月

総括	研究所等	部門・課	業務内容
場 長 副場長	本場	(総務課)	庶務、人事、財産、経理
		(企画・営農研究課)	試験研究の企画調整及び産学官連携 農業機械の開発及び作業体系の改善 情報管理及び農業経営改善
		(病虫・環境研究課)	土壌管理、施肥及び栄養診断技術 病害虫の防除技術及び農薬残留等調査 組織培養・遺伝子診断技術の開発
		(作物・特作研究課)	水稻・麦等の品種育成及び栽培技術 水稻・麦等の原種育成及び増殖
		(野菜・花き研究課)	野菜、花きの栽培技術及び品種育成
		(満濃試験地)	野菜の栽培研究、野菜の育種
	府中果樹研究所	総務	庶務・経理・庁舎管理
		(果樹研究課) 品種開発	果樹の品種選定・育成
		栽培技術	果樹の栽培技術
		土壌・病害虫	果樹の土壌管理、施肥及び病害虫防除技術
	小豆オリーブ研究所	栽培	オリーブの品種選定・育成及び栽培技術
		環境	オリーブの土壌管理、施肥及び病害虫防除技術
		品質評価	オリーブオイルの品質評価及び高品質化
		総務・情報発信	オリーブに関する情報発信・庶務・経理
	園芸総合センター	総務	庶務・経理
		原種生産	茎頂培養等による原々種養成及び原種増殖
		技術研修	研修・指導及び実証展示
	病害虫防除所	発生予察	病害虫の発生予察
		防除指導 農薬取締	防除指導及び農薬の取締、鳥獣害対策

2) 職員数

(令和7年6月1日現在)

研究職	行政職	再任用 育休代替	会計年度 任用職員	合計
51	7	12	56	126

3. 令和7年度当初予算(農業試験場費)内訳

(単位:千円)

区 分		当初予算額	備 考(課、研究所等)
試験研究費	新農業技術開発事業		
	①強みのある香川県農業を支える技術開発	597	病虫・環境研究課、府中果樹研究所、小豆オリーブ研究所
	②地球温暖化に対応した新品種開発事業	2,272	野菜・花き研究課、作物・特作研究課、府中果樹研究所
	③次世代の香川型施設園芸プラットフォーム開発事業	5,266	野菜・花き研究課、病虫・環境研究課、府中果樹研究所、企画・営農研究課
	④DNA マーカーを用いたオリジナル品種開発加速化事業(第2期)	4,364	野菜・花き研究課、病虫・環境研究課、作物・特作研究課、府中果樹研究所、小豆オリーブ研究所
	⑤気候変動と脱炭素に対応した新品種・新技術の開発事業	5,914	野菜・花き研究課、病虫・環境研究課、作物・特作研究課、企画・営農研究課
	⑥県オリジナルキウイフルーツの栽培適地拡大技術の開発事業	1,940	府中果樹研究所
	⑦県農試の強みを生かした超低コストNNハウス等開発事業(普単)	7,750	野菜・花き研究課
	⑧資源循環型農業による環境負荷低減技術開発事業(政策)	4,956	野菜・花き研究課、病虫・環境研究課、作物・特作研究課、
	⑨資源循環型農業による環境負荷低減開発事業(普単)	16,700	野菜・花き研究課、病虫・環境研究課、作物・特作研究課、
	県試験研究		
	①シーズ育成型試験研究	6,616	企画・営農研究課、作物・特作研究課、野菜・花き研究課、病虫・環境研究課、府中果樹研究所、小豆オリーブ研究所
	②研究職員大学院博士後期課程研修補助金	275	野菜・花き研究課
	③施設園芸における植物残渣有効利用技術の開発(公設試)	423	野菜・花き研究課
	④かがわ総文祭 2025 協力事業	200	
	小 計	57,273	
	受託事業		
	イノベーション創出強化研究推進事業等	22,404	野菜・花き研究課、病虫・環境研究課、作物・特作研究課、府中果樹研究所
	新除草剤の効果検定試験	1,730	作物・特作研究課、府中果樹研究所
	殺虫・殺菌剤の効果検定試験	9,615	病虫・環境研究課、野菜・花き研究課、府中果樹研究所、病害虫防除所
補助・助成事業	新肥料の肥効試験	880	作物・特作研究課
	野田農業研究開発支援助成事業	1,700	病虫・環境研究課、府中果樹研究所、小豆オリーブ研究所
	農地土壌温室効果ガス排出量算定基礎調査事業	1,276	病虫・環境研究課
	農業環境負荷解析調査	2,000	病虫・環境研究課
	農業残留負荷解析調査	2,500	
	環境保全型グリーン農業実証定着事業	2,180	野菜・花き研究課
	小 計	44,285	
合 計		101,558	
整備費	農業試験場施設整備費	9,692	人工気象器、サーマルサイクラーほか
運営等管理費	本場運営等管理費	49,067	
	園芸総合センター運営等管理費	12,358	
	府中果樹研究所運営等管理費	8,071	
	小豆オリーブ研究所運営費	6,843	
	満濃試験地運営等管理費	2,738	
	端末機器等管理委託料	4,659	
	合 計	83,736	
その他	園芸総合センター整備事業費	231,360	
事業費合計		416,654	
給与費		632,916	職員給与 70 名、会計年度任用職員 56 名
総 計		1,049,570	

4. 試験研究課題とその概要

1) 新農業技術開発事業

(1) 強みのある香川県農業を支える技術開発

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
1. オリーブ新品種「香オリ3号」「香オリ5号」の普及に向けた安定生産技術の確立と加工適性の解明	1. オリジナル品種の安定生産技術の開発 2. オリジナル品種の加工適正の解明	R4～8	小豆オリーブ研究所	県 単
2. 温暖化に強いウンシュウミカンの安定生産技術の確立	1. 「あすみ」の安定生産技術の開発	R元～9	府中果樹研究所 (果樹研究課)	県 単

(2) 試験研究開発推進事業

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
3. 地球温暖化に対応した新品種開発事業	1. DNAマーカー育種による有用遺伝子の導入 2. 超促成栽培が可能な高品質多収イチゴ品種の開発 3. 地球温暖化に対応した新たな高付加価値果実の開発	R4～	作物・特作研究課 野菜・花き研究課 病虫・環境研究課 府中果樹研究所 (果樹研究課)	県 単
4. DNAマーカーを用いたオリジナル品種開発加速化事業(第2期)	1. 次世代「さぬきの夢」の早期選抜技術の開発 2. 種なしカンキツの育種を加速化できる技術の開発 3. 茎枯病抵抗性アスパラガスの育種を加速化できる技術の開発 4. 強みのある次期オリーブ品種の開発に向けた選抜技術の確立	R5～9	病虫・環境研究課 作物・特作研究課 府中果樹研究所 (果樹研究課) 野菜・花き研究課 小豆オリーブ研究所	県 単
5. 次世代の香川型施設園芸プラットフォーム開発事業	1. 「レイズドベッド」による栽培方式の規格化と高収益生産体系の開発 2. 「NNハウス」の特性を活かした栽培体系の開発 3. 減農薬・減化学肥料の生産体系の開発	R5～9	野菜・花き研究課 病虫・環境研究課 府中果樹研究所 (果樹研究課) 企画・営農研究課	県 単
6. 気候変動と脱炭素に対応した新品種・新技術開発事業	1. ニンニクの安定生産技術と有望系統の検討 2. アスパラガスの露地栽培技術と有望系統の検討 3. ラナンキュラスの低コスト栽培	R6～10	野菜・花き研究課 病虫・環境研究課 作物・特作研究課 企画・営農研究課	県 単
7. 県オリジナルキウイフルーツの栽培適地拡大技術の開発事業	1. 新しい台木の適応性検証特性調査と栽培適性の解明 2. 新台木を用いた平坦地での栽培性の検討 3. 新台木の増殖技術の検討 4. 自力施工可能な低コスト耐候性果樹棚の開発	R6～10	府中果樹研究所 (果樹研究課)	県 単

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
8. 資源循環型農業による環境負荷軽減技術の開発	1. 堆肥ペレット肥料等の肥効調査試験・実証 2. 堆肥ペレット肥料等の施用による土壌環境の経年調査 3. 土づくりに精通した研究・指導員の養成	R7～9	病虫・環境研究課 野菜・花き研究課 作物・特作研究課 企画・営農研究課	新しい地方経済・生活環境創生交付金
9. 県農試の強みを生かした超低コスト NN ハウス等開発事業	1. 超低コスト NNハウスの開発 2. 春夏秋期に導入可能な品目検討	R7	野菜・花き研究課	

注：所・課等欄の下線は総括担当を示す。

2) 公設試験研究機関共同研究

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
10. 試験研究機関共同研究	1. コスト低減と増収を目指した施設園芸における植物残渣の有効利用技術の開発 2. さぬきの新規後発酵茶の開発	R5～7 R6～8	野菜・花き研究課 環境保健研究センター 小豆オリーブ研究所 産業技術センター	県 単

注：所・課等欄の下線は総括担当を示す。

3) 場内共同研究

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
11. 病虫害発生予察事業	1. 指定、指定外病虫害発生予察 2. 重要病虫害等の侵入調査事業	S25～	病虫害防除所 病虫・環境研究課 府中果樹研究所 (果樹研究課) 小豆オリーブ研究所	令 達 [農業経営課]
12. 特殊病虫害緊急防除対策事業	1. イネカメムシの防除対策 2. カンキツのアザミウマ類の防除対策 3. キウイフルーツのカイガラムシ類防除対策の検討 4. オリーブ病虫害の発生状況及び防除対策の検討	R 5～ R 5～ R 5～ R 2～	病虫害防除所 府中果樹研究所 (果樹研究課) 小豆オリーブ研究所	令 達 [農業経営課]
13. 農薬等適正使用指導事業	1. マイナ作物等農薬登録推進に必要な薬効・薬害調査等 2. マイナ作物等農薬登録推進に必要な残留分析等 3. 農薬適正使用推進	S48～ H10～	病虫害防除所 病虫・環境研究課 府中果樹研究所 (果樹研究課) 小豆オリーブ研究所	令 達 [農業経営課]

注：所・課等欄の下線は総括担当を示す。

4) 競争的資金等

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
14. アスパラガス茎枯病抵抗性スーパー品種で創る新たな持続的生産体系	1. 環境負荷低減栽培技術の開発 2. 育成品種の普及に向けた需要創出 3. 流出リスクを考慮した種苗安定供給技術の開発	R5～R9	野菜・花き研究課 病虫・環境研究課 企画・営農研究課	オープンイノベーション 05017c3 コンソーシアム (代表機関: (国研) 農研機構九州沖縄農業研究センター)

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
15. シャインマスカット未開花症発生要因の解明と発生軽減技術の開発・実証	1. 「シャインマスカット」未開花症発生実態に基づく発生要因の解明 2. 「シャインマスカット」未開花症発生軽減技術の開発	R6～7	府中果樹研究所 (果樹研究課)	シャインマスカット未開花症緊急対策4016626 コンソーシアム (代表機関: (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構)
16. スマート技術向け特性を持つ果樹品種候補の開発 (ブドウ)	1. 高温でも着色がよく収穫適期を判定しやすい品種候補の開発	R6～7	府中果樹研究所 (果樹研究課)	食料安全保障強化に向けた革新的新品種開発プロジェクト24016664 コンソーシアム (代表機関: (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構)
17. 気候変動による低温被害と高温果皮障害を軽減できる多収性ビワ新品種の開発	1. 新品種候補の地域適応性の解明と多収性新品種の選抜	R7～9	府中果樹研究所 (果樹研究課)	気候変動対応ビワ新品種開発コンソーシアム (代表機関: 長崎県農林技術開発センター)
18. スマート生産方式 SOP 作成研究事業	イチゴにおける自動選別パック詰めロボットの導入による出荷調整作業の効率向上 1. 自動選別パック詰めロボットの導入効果を発揮させる安定出荷栽培体系の検証 1) 収穫量安定化につながる定植前の最適な花芽分化誘導処理方法の確立 2) 果実データとハウス内環境モニタリングを活用した栽培管理改善システムの開発 2. 自動選別パック詰めロボット等の運用手法の検証、最適化、装置の改良 1) 「女峰」生産者における自動選別パック詰めロボット導入効果の検証 3 自動選別パック詰めロボット導入・運用 SOP の作成	R7～9	野菜・花き研究課 企画・営農研究課	イチゴ自動選別パック詰めロボット導入・運用技術研究コンソーシアム
19. 耐病性に優れた府県向け高品質小麦系統の開発と実用化	1. コムギ萎縮ウイルス (SBWMV) によるコムギ萎縮病の罹病・抵抗性検定方法の開発	R7～11	作物・特作研究課 病虫・環境研究課	国内産麦の研究開発支援事業(一般社団法人全国米麦改良協会公募事業) (代表機関: (国研) 農研機構九州沖縄農業研究センター)

注：所・課等欄の下線は総括担当を示す。

5) 受託事業等（民間）

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
20. 新植物調節剤 実用化試験	1. 新除草剤等の効果検定試験	S39～	作物・特作研究課 野菜・花き研究課 府中果樹研究所 (果樹研究課)	(公財)日本 植物調節剤 研究協会
21. 農薬委託試験	1. 殺菌剤・殺虫剤の効果検定試験	S45～	病虫・環境研究課 作物・特作研究課 府中果樹研究所 (果樹研究課) 小豆オリーブ研究所 病害虫防除所	香川県植物 防疫協会 (一社)日本 植物防疫協会
22. 肥料委託試験	1. 新肥料の肥効試験	S62～	作物・特作研究課	香川県施肥 合理化協会
23. 野田農業研究 開発助成事業	1. ドローン散布によるブロッコリーの 病害虫防除技術の確立 2. 赤外光照射によるオリーブ炭疽病の発 病抑止効果の検討 3. 常温煙霧散布による施設イチゴの病 害虫防除技術の確立 4. ウンシュウミカン「石地」の半樹別 交互結実技術の確立	R6～8 R6～7 R7～9 R7～9	病虫・環境研究課 小豆オリーブ研究所 病虫・環境研究課 府中果樹研究所 (果樹研究課)	(一財)野田 共済会

注：所・課等欄の下線は総括担当を示す。

6) 受託事業等（国、国立研究開発法人等）

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
24. 温室効果ガス抑制 土壌調査事業	1. 全国農地土壌炭素調査 1) 定点調査 2) 基準点調査	R5～8	病虫・環境研究課	農林水産省
25. 農薬環境負荷解析 調査	1. 河川中農薬モニタリング調査	H16～	病虫・環境研究課	(株)エスコ (環境省)
26. 環境保全型グリーン 農業実証定着事 業	4. 土壌診断に基づくアスパラガスの 省力的かつ環境にやさしい施肥体 系の実証	R5～7	野菜・花き研究課	農林水産省 (香川県グリーン コンソーシアム) 令 達
27. みどりの食料シス テム戦略実現技術 開発・実証事業のう ち農林水産研究の 推進（委託プロジェ クト研究）	1. 園芸作物における有機栽培に対応 した病害虫対策技術の構築	R5～7	病虫・環境研究課	代表機関：(国研) 農業・食品産業技術 総合研究機構
28. カーネーション種 苗安定生産技術（培 養技術）の検討	1. 光源の違いがカーネーション「ミ ニティアラシリーズ」培養苗の生育 に及ぼす影響	R7	園芸総合センター	ジャパンフラワー 強化プロジェクト 推進事業(国補) (花の里かがわ 推進委員会)

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	所・課 等	摘 要
29. ラナンキュラス種 苗安定生産技術（培 養技術）の検討	1. 順化時期・期間の違いがラナンキ ュラス培養苗の定植後の生育に及 ぼす影響	R7	園芸総合センター	ジャパンフラワー 強化プロジェクト 推進事業(国補) (花の里かがわ 推進委員会)

7) 新技術シーズ開発事業（シーズ育成型試験研究の一部）

計 7 課題実施

8) 所課別試験研究課題

(1) 企画・営農研究課

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
新農業技術開発事業 No. 5	次世代の香川型施設園芸プラットフォーム開発事業 1. 「レイズドベッド」による栽培方式の規格化と高収益生産体系の開発 2. 「NNハウス」の特性を活かした栽培体系の開発	R 5～9	西 村 中村(裕)	新しい地方経済・生活環境創生交付金
新農業技術開発事業 No. 6	気候変動と脱炭素に対応した新品種・新技術開発事業 1. ニンニクの安定生産技術と有望系統の検討 ○省力化・安定生産技術の検討	R 6～10	中村(裕) 西 村	県 単
オープンイノベーション研究・実用化推進事業 No. 14	アスパラガス茎枯病抵抗性スーパー品種で創る新たな持続的生産体系 1. 環境負荷低減(減化学農薬)栽培技術の開発 ○瀬戸内地方での栽培技術の開発(収穫機による一斉収穫、減農薬栽培)	R 5～9	西 村 中村(裕)	オープンイノベーション事業05017c3コンソーシアム (代表機関: (国研)農研機構九州沖縄農業研究センター)
スマート生産方式 SOP 作成研究事業 No. 18	イチゴにおける自動選別パック詰めロボットの導入による出荷調整作業の効率向上 2. 自動選別パック詰めロボット等の運用手法の検証、最適化、装置の改良 1) 「女峰」生産者における自動選別パック詰めロボット導入効果の検証 3 自動選別パック詰めロボット導入・運用SOPの作成	R7～9	中村(裕) 西 村	イチゴ自動選別パック詰めロボット導入・運用技術研究コンソーシアム
30. シーズ育成型試験研究①	研究企画推進と経営情報管理及び機械作業技術の確立 1. 試験研究の企画推進、研究情報の管理 1) 試験研究の企画調整、産学官連携 2) 研究情報の収集及び管理 2. 農業の機械化に関する研究 1) 棚果樹におけるアシストスーツの効果実証 2) オリーブ脱葉機の普及拡大	H26～ H26～	中村(雅) 香 川 中村(裕) 西 村	県 単

(2) 病虫・環境研究課

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
新農業技術開発事業 No. 3	地球温暖化に対応した新品種開発事業 1. DNAマーカー育種による有用遺伝子の導入 ○いもち病抵抗性「おいでまい」の育成 2. 超促成栽培が可能な高品質多収イチゴ品種の開発 ○種子繁殖型F ₁ 品種の開発	R 4～	植 田 吉 田 片 山	県 単

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
新農業技術開発事業 No. 4	DNAマーカーを用いたオリジナル品種開発加速化事業（第2期） 1. 次世代「さぬきの夢」の早期選抜技術の開発 2. 種なしカンキツの育種を加速化できる技術の開発 3. 茎枯病抵抗性アスパラガスの育種を加速化できる技術の開発 4. 強みのある次期オリーブ品種の開発に向けた選抜技術の確立	R 5～9	植 田 川 西	県 単
新農業技術開発事業 No. 5	次世代の香川型施設園芸プラットフォーム開発事業 1. 「レイズドベッド」による栽培方式の規格化と高収益生産体系の開発 ○ロボット防除機でのアスパラガス防除の効果確認 3. 減農薬・減化学肥料の生産体系の開発 ○減農薬防除体系の確立 ○化学肥料低減に向けた低コスト施肥体系の確立	R 5～9	香 西 中 井 松本(匠) 吉 田 片 山 菰 淵 川 西	県 単
新農業技術開発事業 No. 6	気候変動と脱炭素に対応した新品種・新技術開発事業 1. ニンニクの安定生産技術と有望系統の検討 ○種球の県内自給技術の開発 ○選抜系統における環境負荷を軽減した栽培法の確立 ○革新的な増殖法の開発 2. アスパラガスの露地栽培技術と有望系統の検討 ○有機栽培を含む栽培体系の検討・確立	R6～10	中 井 松本(匠) 植 田 吉 田 片 山 川 西	県 単
新農業技術開発事業 No. 8	資源循環型農業による環境負荷軽減技術の開発 1. 堆肥ペレット肥料等の肥効調査試験・実証 ○水稻、小麦、ブロッコリー等における土壌環境調査 2. 堆肥ペレット肥料等の施用による土壌環境の経年調査 3. 土づくりに精通した研究・指導員の養成	R7～9	川 西 平 木 中 井 松本(匠)	新しい地方経済・ 生活環境創性交 付金
場内共同研究 No. 11	病虫害発生予察事業 1. 普通作物 ○イネ、ムギの病虫害発生状況の調査 ○発生予察技術確立のための調査研究 ○情報提供協力 3. 野菜・花き ○主要野菜等の病虫害発生状況調査 ○発生予察技術確立のための調査研究 ○フェロモントラップおよび黄色水盤による害虫の発生状況調査 ○情報提供協力	S17～ S43～	中 井 松本(匠) 吉 田 片 山	令 達 [農業経営課]

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
場内共同研究 No. 13	農薬等適正使用指導事業 2. マイナー作物等農薬登録推進に必要な残留分析等 ○オリーブ（果実、葉） ○パセリ 3. 農薬適正使用総合啓発推進 ○ロメインレタス	S 48～	香 西 菰 淵	令 達 [農業経営課]
オープンイノベーション研究・実用化推進事業 No. 14	アスパラガス茎枯病抵抗性スーパー品種で創る新たな持続的生産体系 1. 環境負荷低減（減化学農薬）栽培技術の開発 2. 茎枯病抵抗性品種の普及に向けた需要創出 3. 流出リスクを考慮した種苗安定供給技術の開発	R 5～9	中 井 植 田 吉 田 片 山	オープンイノベーション事業 05017c3 コンソーシアム (代表機関: (国研) 農研機構九州沖縄農業研究センター)
国内産麦の研究開発支援事業 No. 19	耐病性に優れた府県向け高品質小麦系統の開発と実用化 1. コムギ萎縮ウイルス (SBWMV) によるコムギ萎縮病の罹病・抵抗性検定方法の開発 ○エライザ検定による発病検定	R 7～11	吉 田 片 山	一般社団法人全国米麦改良協会公募事業 (代表機関: (国研) 農研機構九州沖縄農業研究センター)
受託事業等 (民間) No. 21	農薬委託試験 1. 殺菌剤・殺虫剤の効果検定試験 ○野菜・花き関係	S 45～	中 井 松本(匠) 吉 田 片 山 川 西	香川県植物防疫協会 (一社) 日本植物防疫協会
受託事業等 (民間) No. 23	野田農業研究開発助成事業 1. ドローン散布によるブロッコリーの病害虫防除技術の確立 3. 常温煙霧散布による施設イチゴの病害虫防除技術の確立	R6～8 R7～9	香 西 中 井 松 本 吉 田 片 山	(一財) 野田共済会
受託事業等 (国、国立研究開発法人等) No. 24	温室効果ガス抑制土壌調査事業 1. 全国農地土壌炭素調査 ○定点調査 ○基準点調査	R 5～8	平 木 松本(匠)	農林水産省
受託事業等 (国、国立研究開発法人等) No. 25	農薬環境負荷解析調査 1. 河川中農薬モニタリング調査	R 7	香 西 菰 淵	(株) エスコ (環境省)
受託事業等 (国、国立研究開発法人等) No. 27	みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業のうち農林水産研究の推進 1. 園芸作物における有機栽培に対応した病害虫対策技術の構築 ○腐植酸処理によるアブラナ科野菜根こぶ病の発生抑制 ○施設イチゴにおけるハダニ類へのミヤコカブリダニ放飼試験	R 5～7	川 西 中 井 松本(匠) 吉 田 片 山	代表機関: (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
31. シーズ育成型試験研究②、③	D. 生産環境安定対策技術の確立 1. 病虫害総合防除技術の確立 1) アザミウマ類の簡易感受性検定キットの実用性検討 2) 常温煙霧機による害虫防除技術の検討 2. 低投入持続型肥培管理技術の確立 1) アスパラガスの収量が安定して得られる根域管理法 2) ニンニク施肥法改善	H26～	香 西 中 井 松本(匠) 菰 淵	県 単
	G. 新技術シーズ開発事業 1. ニンニク品種判別法の検討	R 7	植 田	県 単
32. 環境にやさしい農業推進事業	総合防除のための個別管理技術の確立 1. 物理的防除資材を用いたミナミキイロアザミウマ防除効果の検討 2. 高濃度炭酸ガス処理によるキクハダニ類防除の検討	R 4～	中 井 松本(匠) 片 山	令 達 [農業経営課]
33. 肥料検査業務	1. 肥料検査 1) 普通肥料 2) 特殊肥料	S25～	平 木 松本(匠)	令 達 [農業経営課]
	2. 肥料登録・届出 1) 普通肥料登録申請・更新申請の窓口 2) 指定混合肥料生産届・変更届・廃止届の受理 3) 特殊肥料生産届・変更届・廃止届の受理	S25～		
	3. 肥料販売業者届 1) 販売開始届・変更届・廃止届の受理	S25～		
	4. 報告 1) 肥料生産量 2) 肥料入荷量	S25～		
34. ダム水質調査	県内 16 ダムの水質調査 〔 調査点数：16 ダム×各 4 地点×年 3 回 調査項目：pH、COD、全窒素等 8 項目 〕	S51～	香 西 平 木 中 井 松本(匠) 菰 淵	令 達 [河川砂防課]
35. 環境と調和した土づくりの推進	土壌機能モニタリング調査 (県下 19 定点の土壌調査)	R 5～8	平 木 松本(匠)	令 達 [農業経営課]

(3) 作物・特作研究課

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
新農業技術開発事業 No. 3	地球温暖化に対応した新品種開発事業 1. DNAマーカー育種による有用遺伝子の導入 〇いもち病抵抗性「おいでまい」の育成	R 4～	相 澤 多田(祐)	県 単
新農業技術開発事業 No. 4	DNAマーカーを用いたオリジナル品種開発加速化事業<第 2 期> 1. さぬきうどんに適した次世代「さぬきの夢」の早期選抜技術の開発	R 5～9	多田(祐) 相 澤	県 単
新農業技術開発事業 No. 6	気象変動と脱炭素に対応した新品種・新技術開発事業 1. ニンニクの安定生産技術と有望系統の検討 〇ニンニク・水稻の輪作試験	R 6～10	山 地 河 原	県 単

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
新農業技術開発事業 No. 8	資源循環型農業による環境負荷軽減技術の開発 1. 堆肥ペレット肥料等の肥効調査試験・実証	R7～9	河 原 谷 川 山 地	新しい地方経済・生活環境創 生交付金
国内産麦の研究開発 支援事業 No. 19	耐病性に優れた府県向け高品質小麦系統の開発 と実用化 1. コムギ萎縮ウイルス (SBWMV) によるコムギ 萎縮病の罹病・抵抗性検定方法の開発	R7～11	多田(祐) 相 澤	国内産麦の研究 開発支援事業(一般社団法人全国米麦改良 協会公募事業) (代表機関: (国 研) 農研機構九州 沖縄農業研究 センター)
受託事業等 (民間) No. 20	新植物調節剤実用化試験 1. 新除草剤等の効果検定試験 ○普通作物関係	S 39～	河 原 山 地	(公財) 日本 植物調節剤 研究協会
受託事業等 (民間) No. 22	肥料委託試験 1. 新肥料の肥効試験 ○普通作物関係	S 62～	河 原 相 澤 多田(祐) 谷 川 山 地	香川県施肥 合理化協会
36. シーズ育成型試 験研究④	普通作物の生産安定化技術の確立 1. 主要農作物 (水稻、麦) 奨励品種決定調査 2. 普通作物の栽培試験 3. 現場ニーズに対応する技術情報の提供 1) 作況情報の提供 2) 麦類の作期移動試験	H26～	河 原 山 地 相 澤 多田(祐) 岡 田	県 単
37. シーズ育成型試 験研究⑤	次世代さぬきうどん用小麦と温暖化対応型水稻 の開発 1. 次世代さぬきうどん用小麦の開発 1) グルテニンサブユニットを活用した新系 統の育成 2) 品質評価基準に沿った特性の系統への導 入と選抜技術 2. 温暖化対応型水稻の育成 2) 高温登熟性系統及び高温登熟検定による 育成系統の評価	H28～	相 澤 多田(祐)	県 単
38. シーズ育成型試 験研究⑥	1. 新品種「讃岐の夢 2023」の生育診断・タン パク質含有率基準値の設定に向けた基礎データ の収集と今後の試験方法の検討	R7	多田(祐)	県 単
39. 主要農作物の原 原種、原種育成事 業	1. 水稻・麦類・大豆奨励品種の系統管理によ る保存および原原種の生産 2. 採種計画に応じた原種の生産	S 27～	岡 田 山 地 河 原	県 単

(4) 野菜・花き研究課

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
新農業技術開発事業 No. 3	地球温暖化に対応した新品種開発事業 2. 超促成栽培が可能な高品質多収イチゴ品種の開発 ○種子繁殖型F ₁ 品種の開発	R 4～	伊藤(彩) 伊藤(博) カナル	県 単
新農業技術開発事業 No. 4	DNAマーカーを用いたオリジナル品種開発加速化事業 (第2期) 3. 茎枯病抵抗性アスパラガスの育種を加速化できる技術の開発	R5～9	村 上 池 内	県 単
新農業技術開発事業 No. 5	次世代の香川型施設園芸プラットフォーム開発事業 1. 「レイズドベッド」による栽培方式の規格化と高収益生産体系の開発 ○栽培ベッドの規格化 (ミニトマト、イチゴ、ランタンキュラス) ○新品種への適応性確認 (アスパラガス) 2. 「NNハウス」の特性を活かした栽培体系の開発 ○各品目栽培時におけるハウス内環境の把握 (イチゴ、ランタンキュラス) ○換気性能を活かした夏秋作型の開発 (ミニトマト) ○保温力向上による省エネ生産体系の開発 (イチゴ、ランタンキュラス) ○強度と作業環境を両立させる内部構造の検討	R 5～9	櫛 林 伊藤(博) 村上(裕) 藤 井 伊藤(彩) 小 松	県 単
新農業技術開発事業 No. 6	気候変動と脱炭素に対応した新品種・新技術開発事業 1. ニンニク ○種球の県内自給技術の開発 ○選抜系統における環境負荷を軽減した栽培法の確立 ○省力化・安定生産技術の検討 ○革新的な増殖法の開発 2. アスパラガス ○茎枯病抵抗性の付与、環境負荷を軽減した栽培体系の確立 3. ランタンキュラス ○系統作出に必要な育種資源の拡充と育種	R 6～10	村上 (裕) 池 内 浜 田 藤 井	県 単
新農業技術開発事業 No. 8	資源循環型農業による環境負荷低減技術開発事業 1. 混合堆肥複合肥料等の施用による収量・品質調査 (ブロッコリー、ニンニク等)	R 7～10	大 矢 村上(裕) 小 松	新しい地方経済・生活環境創生交付金
新農業技術開発事業 No. 9	県農試の強みを生かした超低コスト NN ハウス等開発事業 1. 超低コストNNハウスの開発 2. 春夏秋期に導入可能な品目検討	R 7	藤 井 大 矢 伊藤(博) カナル 小 松	県 単
公設試験研究機関 共同研究 No. 10	コスト低減と増収を目指した施設園芸における植物残渣の有効利用技術の開発 1. 植物残渣からのCO ₂ 発生量の把握 2. 植物残渣の堆肥化における最適条件の解明	R 5～7	伊藤(彩) 伊藤(博)	県 単

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
オープンイノベーション研究・実用化推進事業 No. 14	アスパラガス茎枯病抵抗性スーパー品種で創る新たな持続的生産体系 1. 環境負荷低減栽培技術の開発 ○瀬戸内地方での栽培技術の開発 3. 流出リスクを考慮した種苗安定供給技術の開発 ○雄株種子由来の超雄株利用による有望系統の作出	R 5～9	村上(裕) 藤井 池内	オープンイノベーション事業 05017c3 コンソーシアム (代表機関: (国研) 農研機構九州沖縄農業研究センター)
スマート生産方式 SOP 作成研究事業 No. 18	イチゴにおける自動選別パック詰めロボットの導入による出荷調整作業の効率向上 1. 自動選別パック詰めロボットの導入効果を発揮させる安定出荷栽培体系の検証 1) 収穫量安定化につながる定植前の最適な花芽分化誘導処理方法の確立 2) 果実データとハウス内環境モニタリングを活用した栽培管理改善システムの開発 2. 自動選別パック詰めロボット等の運用手法の検証、最適化、装置の改良 1) 「女峰」生産者における自動選別パック詰めロボット導入効果の検証 3 自動選別パック詰めロボット導入・運用 SOP の作成	R 7～9	伊藤(博) 伊藤(彩)	イチゴ自動選別パック詰めロボット導入・運用技術研究コンソーシアム
受託事業等 (民間) No. 20	新植物調節剤実用化試験 1. 新除草剤等の効果検定試験 ○野菜・花き関係	S45～	カナル	(公財) 日本植物調節剤研究協会
受託事業等 (国、国立研究開発法人等) No. 26	環境保全型グリーン農業実証定着事業 4. 土壌診断に基づくアスパラガスの省力的かつ環境にやさしい施肥体系の実証	R 5～7	藤井 村上(裕)	農林水産省 (香川県グリーンコンソーシアム) 令達 [農業経営課]
40. シーズ育成型試験研究⑦	野菜・花き生産省力安定化技術の確立 (担い手育成のための野菜栽培技術の確立) 1. イチゴの安定生産と品種育成 1) 安定した生産法の開発 2) 品種育成 2. アスパラガスの安定生産と品種育成 1) 安定した生産法の開発 2) 品種育成 3. レタス安定生産技術の確立 1) 減肥栽培体系の検討 4. ブロッコリーの安定生産技術の確立 1) 減肥栽培体系の検討 5. ニンニクの安定生産技術の開発 1) 種球の県内生産のための系統選抜 2) 輸入種球の生産性の検討	R 7～11 R 7～11 R 5～10 R 3～7 H27～R 7	大矢 伊藤(博) 藤井 村上(裕) 伊藤(彩) カナル 小松 池内	県 単

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
41. シーズ育成型試験研究⑧	野菜・花き生産省力安定化技術の確立 (花き類の高品質安定生産技術の確立) 1. 主要花きの高品質化と安定生産技術の確立 1) カーネーションの安定生産技術の確立 2) マーガレットの安定生産技術の確立 3) ラナンキュラス促成栽培技術の確立 2. 主要花きの品種育成と優良系統の選抜 1) カーネーション新品種の育成 2) ラナンキュラス新品種の育成	R 3～7 R 7～11	浜 田 櫛 林 池 内	県 単

(5) 府中果樹研究所 (果樹研究課)

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
新農業技術開発事業 No. 2	温暖化に強いウンシュウミカンの安定生産技術の確立 1. 「あすみ」の安定生産技術の開発	R元～9	秋 山 久 保 多田(寿)	県 単
試験研究開発推進事業 No. 3	地球温暖化に対応した新品種開発事業 3. 地球温暖化に対応した新たな高付加価値果実の開発 ○温暖化の影響を受けにくく、優良な形質を持つカンキツ新品種の育成	R 4～	久 保 秋 山 山 田	県 単
試験研究開発推進事業 No. 4	DNAマーカーを用いたオリジナル品種開発加速化事業 (第2期) 2. 種なしカンキツの育種を加速化できる技術の開発	R 5～9	久 保 中 山 秋 山 山 田	県 単
新農業技術開発事業 No. 5	次世代の香川型施設園芸プラットフォーム開発事業 1. 「レイズドベッド」による栽培方式の規格化と高収益生産体系の開発 ○栽培ベッドの規格化 (温州ミカン) 2. 「NNハウス」の特性を活かした栽培体系の開発 ○各品目栽培時におけるハウス内環境の把握 (温州ミカン) 3. 減農薬・減化学肥料の生産体系の開発 ○化学肥料低減に向けた低コスト施肥体系の確立 (温州ミカン)	R 5～9	久 保 秋 山 多田(寿) 山 田	県 単
新農業技術開発事業 No. 7	県オリジナルキウイフルーツ栽培適地拡大技術の開発 1. 新しい台木の適応性検証特性調査と栽培適性の解明 2. 新台木を用いた平坦地での栽培性の検討 3. 新台木の増殖技術の検討 4. 自力施工可能な低コスト耐候性果樹棚の開発	R 6～10	伊 賀 中 山 多田(寿) 福 田	県 単
場内共同研究 No. 11	病害虫発生予察事業 2. 果樹 ○果樹の病害虫発生状況の調査 ○発生予察技術確立のための調査研究 ○予察灯及びフェロモントラップによる害虫の発生状況調査 ○情報提供協力	S35～	生 咲	令 達 [農業経営課]

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
場内共同研究 No. 12	特殊病害虫緊急防除対策事業 3. カンキツのアザミウマ類の防除対策 ○ キウイフルーツのカイガラムシ類防除対策の検討	R 6	生 咲	令 達 [農業経営課]
オープンイノベーション研究・実用化推進事業 No. 15	シャインマスカット未開花症発生要因の解明と発生軽減技術の開発・実証 1. 「シャインマスカット」未開花症発生実態に基づく発生要因の解明 ○生産現場での未開花症発生状況および栽培条件の調査に基づく発生要因の解明 2. 「シャインマスカット」未開花症発生軽減技術の開発 ○発生による被害を軽減可能な栽培技術の開発	R 6～7	福 田 生 咲 伊 賀 多田(寿) 中 山	シャインマスカット未開花症緊急対策4016626 コンソーシアム (代表機関: (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構)
オープンイノベーション研究・実用化推進事業 No. 16	スマート技術向けの特性を持つ果樹品種候補の開発 (ブドウ) 1. 高温でも着色がよく収穫適期を判定しやすい品種候補の開発 ○良着色性と収穫適期判定容易性の実証	R 6～7	福 田 伊 賀 中 山	食料安全保障強化に向けた革新的新品種開発プロジェクト 24016664 コンソーシアム (代表機関: (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構)
革新的新品種開発加速化緊急対策 No. 17	気候変動による低温被害と高温果皮障害を軽減できる多収性ビワ新品種の開発 1. 新品種候補の地域適応性の解明と多収性新品種の選抜 ○瀬戸内地方における地域適応性の解明と多収性新品種の選抜	R 7～9	秋 山 久 保 山 田	気候変動対応ビワ新品種開発コンソーシアム(代表機関: 長崎県農林技術開発センター)
受託事業等 (民間) No. 20	新植物調節剤実用化試験 1. 新除草剤等の効果検定試験 ○果樹関係	S 39 ～	秋 山 中 山 伊 賀 福 田	(公財) 日本植物調節剤研究協会
受託事業等 (民間) No. 21	農薬委託試験 1. 殺菌剤・殺虫剤の効果検定試験 ○果樹関係	S 45 ～	生 咲 秋 山 伊 賀 中 山	香川県植物防疫協会 (一社) 日本植物防疫協会
受託事業等 (民間) No. 23	ウンシュウミカン「石地」の半樹別交互結実技術の確立 1. 半樹別交互結実技術の確立 2. 双幹系樹形の早期育成技術の開発	R 7～9	久 保 秋 山 多田(寿) 山 田	(一財) 野田共済会
42. シーズ育成型試験研究⑨	果樹の品種開発とその普及定着に向けた安定生産技術の確立 1. 新商品開発に向けた新品種の育成 1) 新品種の育成 2) 系統適応性検定試験 3) 有望品種の選抜 2. 品種に対応した安定生産技術の確立 1) 常緑果樹の安定生産技術の確立 2) 落葉果樹の安定生産技術の確立 3) 土作り技術と根域管理技術の確立 4) 新しい病害虫管理技術の確立	H30～	福 田 伊 賀 中 山 秋 山 久 保 多田(寿) 生 咲 山 田	県 単

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
43. 「県産レモン」 産地倍増化事業	1. 適地マップの作製 2. 栽培マニュアルの作成	R 6～	久 保 秋 山 多田(寿) 生 咲 山 田	令 達 [農業生産流通課]
44. かがわ園芸産地 生産力強化対策事 業	かがわ園芸産地生産力強化対策事業 1. 県オリジナル品種「小原紅早生」の生産拡 大に向けた取り組み 2. シャインマスカット高品質早期成園化技術 の検討	R 3～	福 田 伊 賀 久 保	令 達 [農業生産流通課]
45. 「さぬき讃シリー ズ」プロモーション事業	県オリジナルキウイフルーツの栄養機能性成分 分析	R 4～	伊 賀	令 達 [農業生産流通課]

(6) 小豆オリーブ研究所

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
新農業技術開発事業 No. 1	オリーブ新品種「香オリ 3号」「香オリ 5号」の 普及に向けた安定生産技術の確立と加工適性の 解明 1. オリジナル品種の安定生産技術の開発 2. オリジナル品種の加工適正の解明	R 4～8	川 原 山 本 米 澤 木 下	県 単
新農業技術開発事業 No. 4	DNAマーカーを用いたオリジナル品種開発加 速化事業（第2期） 4. 強みのある次期オリーブ品種の開発に向け た選抜技術の開発	R 5～9	米 澤 川 原 山 本	県 単
試験研究機関共同研 究 No. 10	さぬきの新規後発酵茶の開発 1. 堆肥施用量がオリーブ葉の生育及び品質に 与える影響	R 6～8	川 原 山 本 米 澤	県 単 主査場所: 産業技術セ ンター
場内共同研究 No. 11	病虫害発生予察事業 2. 果樹のうちオリーブ ○予察灯による害虫の発生状況調査 ○情報提供協力	H 5～	米 澤 川 原 山 本	令 達 [農業経営課]
場内共同研究 No. 12	特殊病虫害緊急防除対策事業 5. オリーブ病虫害の発生状況及び防除対策の 検討 ○病虫害発生状況の調査 ○抵抗性害虫等調査	R 2～	米 澤 川 原 山 本	令 達 [農業経営課]
場内共同研究 No. 13	農薬等適正使用指導事業 1. マイナー作物等農薬登録推進に必要な薬効・ 薬害調査等 ○オリーブ（炭疽病等）	H 7～	米 澤 川 原 山 本	令 達 [農業経営課]

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
46. シーズ育成型試験研究⑩	オリーブの安定生産技術の開発 1. 連年安定生産技術の開発 1) 整枝せん定の改善による安定生産 2) 結果調整・環状剥皮等による安定生産 2. オリーブオイル高品質化対策 1) 品質及び生育向上のための土壌水分管理技術 3. 病虫害防除対策の検討 1) 防除体系の検討 2) 炭疽病感受性の評価等病害対策検討 4. 品種に関する試験 1) 有望品種の選抜	H27～	川 原 山 本 米 澤 木 下	県 単
47. 情報発信業務	1. 展示室の活用 2. ホームページのアップデート 3. オリーブに関する情報発信	H29～	米 澤 木 下 川 原 山 本	県 単
48. オリーブオイル品質向上対策事業	1. オリーブオイル品質向上対策 官能評価員の研修、技能向上 2. I S O認定更新事業 業務管理運営委員会等の開催	H28～	木 下 山 本 米 澤 川 原	令 達 〔農業生産流通課〕
49. オリーブ新品種普及促進事業	1. 新品種の新たな課題解決や技術指導に向けた調査 2. 新品種の新漬け・オリーブオイルの加工に関する調査	R 4～	川 原 山 本 米 澤	令 達 〔農業生産流通課〕
50. オリーブ重要病害対策事業	1. 炭疽病抵抗性品種の導入・保存・増殖	H 7～	米 澤 川 原 山 本	令 達 〔農業生産流通課〕

(7) 園芸総合センター

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
受託事業等(国、国立研究開発法人等) No. 28	カーネーション種苗安定生産技術(培養技術)の検討 1. 光源の違いがカーネーション「ミニティアラシリーズ」培養苗の生育に及ぼす影響	R 7	村 口 加 畑	ジャパンフラワー強化プロジェクト推進事業(国補) (花の里かがわ推進委員会)
受託事業等(国、国立研究開発法人等) No. 29	ラナンキュラス種苗安定生産技術(培養技術)の検討 1. 順化時期・期間の違いがラナンキュラス培養苗の定植後の生育に及ぼす影響	R 7	村 口 加 畑	ジャパンフラワー強化プロジェクト推進事業(国補) (花の里かがわ推進委員会)
51. 主要園芸作物の原種養成	1. 花き優良種苗の養成 カーネーション、マーガレット、ラナンキュラス、キク 2. 野菜優良種苗の養成 カンショ、イチゴ 3. 果樹・オリーブ優良種苗用原母樹の養成 ブドウ、キウイフルーツ、オリーブ	S62～	村 口 藤 田 藤 原 加 畑	県 単

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
52. 園芸作物の栽培 展示	1. 組織培養作業の紹介 2. 鉢花類の栽培技術と品種の展示 3. 切花類の栽培技術と品種の展示 4. 花木類の品種展示 5. 花壇展示	S62～	村 口 大 川 柴 田 松本(英) 古 市 加 畑	県 単
53. 研修指導	1. 花き等の情報収集および技術指導 2. 園芸相談の実施 3. 園芸作物等の展示状況に関する情報発信 4. 研修視察および一般開放	S62～	村 口 大 川 柴 田 松本(英) 古 市 加 畑	県 単
54. 園芸総合センタ ー整備事業	1. 本館改修、休憩所等の整備 2. 情報発信、各種イベントの実施	R 6～	大 川 加 畑	県 単

(8) 病虫害防除所

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
55. 発生予察関係 (場内共同研究 No. 11 を含む)	1. 病虫害発生予察事業 1) 普通作物 2) 果樹 3) 野菜・花き 4) ハスモンヨトウ、シロイチモンジヨトウ のフェロモントラップ調査 2. 病虫害の診断及び生態調査 1) 耐性菌等調査事業 2) 抵抗性害虫等調査事業 3) 保毒虫検定事業 3. 病虫害発生予察情報 1) 病虫害発生の現況報告 2) 発生予察情報の提供 3) 予察灯の調査及びウンカ類飛来状況報告 4) HPサービス 4. 病虫害防除員の設置・活動に関すること 1) 設置、調査報告、活動(研修会)、防除指 導	S25～ S59～ S25～ S27～	三 浦 鐘 江 井之川 小 野 長 尾 北 尾	令 達 [農業経営課]
56. 防除指導関係 (場内共同研究 No. 12、13 を含む)	1. 病虫害防除方針策定に関すること 1) 病虫害・雑草防除指針に関すること 2) 主要農作物防除体系策定に関すること 3) 新農薬効果確認実証試験に関すること 4) 環境に配慮した農業に関すること 2. 特殊病虫害侵入防止対策に関すること 1) 重要病虫害等の侵入防止対策に関すること 2) キウイフルーツ苗木等検査	S57～ S59～	鐘 江 三 浦 井之川 小 野 長 尾 北 尾	令 達 [農業経営課]

課 題 名	試 験 内 容	試験期間	担 当	摘 要
	3. 特殊病虫害緊急防除対策事業 1) カンキツにおけるアザミウマ対策の検討 2) キウイフルーツのカイガラムシ類防除対策の検討 4. 輸出用マツ盆栽の病虫害対策 5. 農薬適性使用総合啓発 1) ロメインレタス 6. マイナー作物農薬登録推進 1) パセリ、ラナンキュラス等農薬登録促進 2) ビワのドローン防除技術の確立 7. 鳥獣害防止対策事業 8. その他防除指導 1) イチゴ炭疽病の防除対策 2) イネカメムシの防除対策の検討 3) マーガレット、ラナンキュラスの病害防除対策 4) アボカドにおけるカメムシ類対策の検討 5) その他	H14～ R 5～		令 達 [農業生産流通課]
受託事業等（民間） No. 21	農薬委託試験 1. 殺菌剤・殺虫剤の効果検定試験 ○殺虫剤 ○殺菌剤	S 45～	鐘 江 三 浦 井之川 小 野 長 尾 北 尾	香川県植物 防疫協会 （一社）日本 植物防疫協会
57. 農薬指導取締関係	1. 農薬取締指導に関すること 1) 農薬販売届の受理と台帳整理 2) 立入検査 2. 農薬の安全使用に関すること 1) 農薬危害防止講習会 2) 農薬管理指導者養成研修	S 57～ S 57～	三 浦 鐘 江 井之川 小 野 長 尾 北 尾	令 達 [農業経営課]

5. 令和7年度主要行事等予定

- 1) 企画連絡会議（場内） 月1回
- 2) 農業試験場・研究テーマ外部評価委員会
 - 第1回委員会（評価課題プレゼンテーション） 9月
 - 第2回委員会（総合評価） 10月
- 3) 農業試験場研究成果発表会 12月（本場）
- 4) 近畿中国四国農業試験研究推進会議 3月
- 5) 中国四国地域研究・普及連絡会議 10月（中国四国農政局）
- 6) 主要刊行物

業務年報（年1回） 研究報告（年1回） 豊 穣（年1回）

試験研究業務計画（年1回）

各種試験成績書（随時）

6. 場内各種委員会の構成

（令和7年4月）

委員会等 研究課・所	企画連絡会議	農業試験場 発明等審査 委員会	編集委員会	研究発表会 運営委員会 （1年目）
	議長： 十河場長	委員長： 藤本副場長	委員長： 藤本副場長	委員長： 藤本副場長
	西部副場長 藤本副場長	西部副場長	副委員長： 中村(雅) 主席研究員	副委員長： 浜田主任研究員
総 務 課	石村副主幹	—	—	—
企画・営農研究課	中村(雅) 主席研究員 香川主任研究員	中村(雅) 主席研究員 香川主任研究員	香川 主任研究員	香川 主任研究員
病虫・環境研究課	川西課長	川西課長	川西課長	片山技師
作物・特作研究課	山地課長	山地課長	岡田 主席研究員	相澤 主任研究員
野菜・花き研究課	池内課長	池内課長	池内課長	浜田 主任研究員
府中果樹研究所	森(芳) 所長 山田課長	森(芳) 所長 山田課長	山田課長	久保主任技師
小豆オリーブ研究所	中西所長	中西所長	木下 主任研究員	川原 主席研究員
園芸総合センター	大熊所長	大熊所長	村口 主席研究員	大川 主席研究員
病虫害防除所	森(充) 所長	森(充) 所長	鐘江 主席研究員	小野 主任研究員

7. 本場配置図



番号	主な施設名
1	正門
2	駐車場
3	管理棟
4	研究棟
5	東調整池
6	野菜・花き作業棟
7	生産環境・病虫害防除所作業棟
8	農業機械作業棟
9	農機格納庫

番号	主な施設名
10	ライスセンター
11	作物作業棟
12	有機物リサイクル棟
13	温室群
14	園芸ほ場
15	西調整池
16	水田ほ場

8. 職員の配置

令和7年8月1日時点

研究所等 (所長)	課・部門等 (課長)	副主幹 主席研究員	主任研究員 主任 (*再任用)	主任技師・技師 主任主事・主事 (*育休代替)	技能職 会計年度任用職員 (旧嘱託)	会計年度任用職員 (旧臨職)	会計年度任用職員 (短期雇用)
場 長 十河 士志夫 副場長 西部 克彦 藤本 伸	総務課 [兼]西部 克彦	池田 誠 石村 抄織 大西 昇	根ヶ山 幸祐		[兼]三好 守 近藤敬三		
	企画・営農研究課 [兼]藤本 伸	— 中村 雅彦	香川 綾香 *西村 融典 *中村 裕彦		— 大林 保広	— 原 俊則	
	病虫・環境研究課 川西 健児	香西 清弘 平木 孝典 中井 清裕	松本 匠哉 小田 千絵 (産休・育休 R5.9.25-R10.3.19) 植田 早紀	吉田美優 片山 貴博 *菰淵 啓三 (育休代替 R5.9.25-R8.11.18)	田中 純 熊野 明美 津田祥子 山田貴子 喜来 敏明 山下 英樹	玉垣くみ江 中山 真司 久保和子	
	作物・特作研究課 山地 優徳	— 岡田 彰夫	相澤 美里 多田 祐真	谷川 昭彦 河原 望遥	佐藤 哲也 山本 和幸 吉原 秀明 三好 守 翠 健二 溝縁 真也	祐安 義美 福家 孝子 (5/1-1/31) 太田 昭夫 (5/1-1/31) 篠原 将太 (5/1-1/31)	
	野菜・花き研究課 池内 隆夫	— 大矢啓三(満濃)	— 浜田佳代子 *伊藤 博紀	植林 美穂 鬼木あさひ (産休 R7.5.14-R7.9.8) 山崎 愛 (育休R5.11.14- R8.5.30) 村上 裕一 藤井 詩乃 伊藤 彩 *加成譲治哉 (育休代替 R5.12.1-R10.3.19) *小松 奈央 (育休代替 R7.6.7-R7.9.8)	半田 みゆき 宇阪 浩樹 中井 智清 山野 雅道 三好 繁 塩飽 真奈実 大林 政洋 栗林英夫(満濃) 中井為雄(満濃)	竹内 宏明 長川 富雄 原 亜矢子 峯 誠司 本村 公一(5/1-3/31) 松浦 麻貴(100日)	
	府中果樹 研究所 森 芳史	総務 関 隆司	— 伊賀 悠人	多田寿和子 久保 雅秀 秋山 晃輝 中山 史菜	高尾 遼平 白木 浩一 高倉 浩二 田中 清作 山中 章裕 小川 良治	塩田 大暉 松野 耕一 小林 良宏(4/1-12/31) 尾形 恭子(年150日) 福本 早苗(5/1-2/28、半日100日)	篠原 正弘 (5/1-9/30、半日74日)
	果樹研究課 山田 英尚	生咲 巖 福田 哲生					
	小豆オリーブ 研究所 中西 正憲	総務・情報発信 [兼]米澤 晃子 [兼]川原 清剛	— [兼]木下 和也				
		栽培 川原 清剛 [兼]米澤 晃子	— [兼]山本 実奈	今井 正敏 岡本 江生			
		品質評価 [兼]川原 清剛 [兼]柴崎 博行	— 木下 和也	— [兼]山本 実奈			
		環境 — 米澤 晃子	— 山本 実奈				
園芸総合 センター 大熊 将夫	総務	— 三原真由美					
	原種生産	— 村口 浩	*藤田 究 *藤原 尉嗣		— 伊藤 理恵	— [兼]三谷 吉範	
	技術研修	大川 俊彦	*松本 英治 *古市 智 *柴田 裕子	— 加畑 真理	泉 雅弘 中原 孝尚 横岡美乃里 大西 孝志 滋江和佳奈(地域おこし協力隊)	下家 正廣 三谷 吉範	
病害虫防除所 森 充隆	発生予察	— 三浦 靖	*井之川育篤 川田千瑛 (産休・育休 R7.4.27-R8.10.30)	— 長尾 洋輝 *西川 辰洋 (育休代替 R7.6.1-R8.10.30)	河崎亜希代 井上 和代		
	防除指導	— 鐘江 保忠 (兼)農業経営課 主席専門指導員	— *小野壮一郎	— 北尾 美咲	— 前田 京子		
	農薬取締	[兼]三浦 靖 [兼]鐘江 保忠	[兼]*井之川育篤 [兼]*小野壮一郎	[兼]長尾 洋輝 [兼]北尾 美咲			